

東北連合ニュース

2020年8月12日(水) 発行、2020年度 No.1
発行：日本バプテスト連盟・東北バプテスト連合

秋田バプテスト教会の新礼拝堂 ひかり幼稚園の新園舎が完成

本年3月18日の秋田市による建物の完成検査等を経て、新しい礼拝堂および園舎の引き渡しを工期予定通り終えました。3月の在園児の卒園式を新しい園舎で行う約束を果たし、安堵いたしました。その後、約2ヶ月かけて園庭の整備、遊具や外柵の設置などの外構工事を完了し、まったく新しい建物の姿となりました。



既設の園舎を使用しながら、園庭に新しい礼拝堂および園舎を建てるという、スペース的に困難な建築工事でした。新しい年度の4月には新しい建物を稼働させなければならないという、工期的にもギリギリの建築工程でした。

これまで豊かに注がれた主の恵みを憶え主を賛美し、多くの方々のご支援、お祈り、励ましをいただき心より感謝しています。与えられた新しい建物を、主のご用のためにお献げします。

(経 緯)

築40年を越える建物の老朽化により、雨漏りなどへの不安、耐震基準を満たしていない建物構造からくる耐震補強の必要性がありました。2016年10月の突風被害により、牧師館の2階の壁の一部が剥落するという被害が発生しました。このまま放置したなら風評被害が発生しかねない事態になると受け止め、全面建て替えの検討を始めたのです。

秋田県、秋田市が、子育て支援の「施設整備交付金制度」があることを教えてくださいました。「建学の

精神」が損なわれるのではないかと少し距離をおいていた行政から、地域に密着した園の支援には前向きである実感を得たのです。

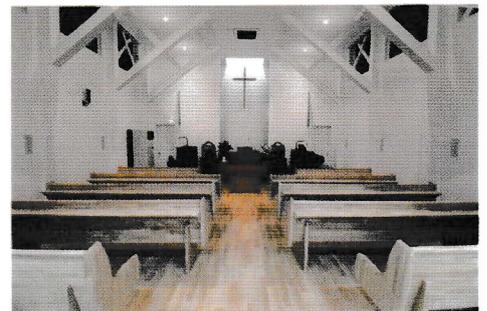
教会でも幼稚園と一体となつての思いもあり、また一緒に行えば費用負担も軽減できることもあり、「信徒会」にて検討を開始しました。そして、2017年3月の「幼稚園理事会」にて、また2017年4月の「教会総会」において全面建て替えの基本方針を決議しました。その後、2018年9月に「施設整備交付金」の申請を行い、同年12月25日のクリスマスに行われた秋田市の「審査会」を経て、2019年1月に施設整備事業予定者に選定され、2020年4月に申請額満額の交付金を受領することになりました。

《ヨシュア記3章4節、13節》

「これまで一度も通ったことのない道であるが、あなたたちの行くべき道は分かる。」「全地の主である主の箱を担ぐ祭司たちの足がヨルダン川の水に入ると、川上から流れてくる水がせき止められ、ヨルダン川の水は、壁のように立つであろう。」

(わたしたちの祈り)

45年前、この地に教会と幼稚園を建て上げる「祈り」が献げられ、それを支え続けてくださった方々、地域の皆さんの「姿」を思い起こされました。幼稚園の前を右から左へ横切って登校する小学生、左から右へ横切って登校する中学生が、毎朝行き交う場所であることを改めて知らされました。



この秋田の地に向けて一体となつて、「教会の幼稚園」、「幼稚園の教会」として、新しい姿に造り変えられることによって主イエス・キリストの「光(ひかり)」を輝かして参りたいと心より願い求めます。

総工事費2億5千万円余。礼拝堂、保育室、遊戯室、調理室、職員室、園庭、会議室は有機的につながっており、教会と幼稚園は「礼拝と賛美と祈り」によって一体化されています。

(秋田バプテスト教会牧師 村上悦二)

新型コロナウイルス感染に対する 諸教会の対応をアンケート調査

東北バプテスト連合に属する 15 教会を対象に、「新型コロナウイルス」に関する各教会の対応についてアンケート調査を行った。その概要を紹介する。

I 新型コロナウイルス感染症の蔓延により、 教会活動は影響を受けていますか

- ① ほとんど受けていない (0)
- ② 少し受けている (7 教会)
- ③ とても大きかった (8 教会)

II 集会についてどんな影響を受けていますか

① 定例集会について (一時休止した集会)

a 主日礼拝(ただし、ほとんどの教会は無会衆礼拝を行い、ライブ配信か、週報・説教原稿を事前に配り、同時間帯に家庭で礼拝を守る) (8 教会)
/ b 教会学校 (11 教会) / c 聖書研究・祈祷会 (14 教会) / d その他 (6 教会)

② 特別伝道集会などについて

- ・予定通り実施 (0) / ・中止 (7 教会) / ・延期 (1 教会)

③ 定期総会について… (一部重複)

- ・予定通り開催 (1 教会) / ・延期 (7 教会) /
- ・他の方法で総会決議を得た (10 教会)
(文書稟議、オンラインで協議、質問期間を長めに設定、御日事後承諾)

④ 主の晩餐式について

- ・休んだ (休んでいる) (13 教会) / ・休まなかった (2 教会) (休んだ教会のほとんどは、6~7 月から再開されたようです)

⑤ 昼食の用意について

- ・用意している (1 教会) / ・用意していない (14 教会) / ・近々再開 (2 教会)

⑥ お茶の用意について

- ・用意している (5 教会) / ・用意していない (10 教会) / ・近々再開 (0)

III 礼拝の形態 (ライブ配信) について

- ① 以前から主日礼拝のライブ配信を行っている (1 教会)
- ② 主日礼拝休止時にライブ配信を行った。使用アプリは: フェイスブック (3 教会) / ユーチューブ (1 教会) / Zoom (2 教会) / ライン動画 (2 教会) / スカイプ (1 教会) … (一部重複)
- ③ ライブ配信を行っていない (7 教会)

《これからも主日礼拝のライブ配信を続けますか》

- ・続ける (5 教会) / ・検討中 (2 教会)
- ・礼拝再開に伴いライブ配信休止(必要に応じ、再開) (1 教会)

IV 新型コロナウイルス感染症対応で心掛けていること

- ① マスクの着用 (15 教会) / ② 手洗い (14 教会) / ③ 消毒 (15 教会) / ④ 「礼拝賛美」を短縮・省略 (10 教会) / ⑤ 「主の祈り」を省略 (1 教会) / ⑥ 「交読文」を省略 (5 教会) / ⑦ 説教を短めに (8 教会) /
- ⑧ その他: 換気 / ソーシャルディスタンス / 献金は礼拝前に籠へ / 礼拝の中での相互の挨拶を省略 / 非接触型の電子体温計による検温 / 三密を避けるため礼拝を 2 回に分けて開催 / 座席指定で相互の距離を保つ (2m) / 祈禱会を会堂で、対面式で。

V 今後の課題など

- ・教会から感染者が出た場合の対応
- ・集まれない中での共同体形成、教会形成、交わりの実現
- ・「礼拝」「伝道」などに対する神学的な考察
- ・教会財政の窮迫
- ・礼拝など教会の諸集会の新しい形式の導入
- ・礼拝を二部制にしたので、教会の一体性の確保
- ・高齢者への配慮と心配り
- ・連合の諸集会の開催と交わりや協力関係の構築